

エストニア

サーレマー高校校長 Ivo 氏が宇陀市を表敬訪問

～今年夏に中学生が海外短期留学！交流を続け次世代の成長をサポート～

宇陀市では今年度、中学生 10 人が世界最先端の IT 国家である「エストニア」へ短期留学しました。これは子どもたちの国際的な視野を広げ、自ら課題を解決する“起業家精神”を育んでもらおうと市が始めた「アントレプレナーシップ教育」の一環です。

その際、エストニアのサーレマー高校でサマースクールを実施いただいた校長 Ivo（イヴォ）氏が次の日程で、宇陀市を表敬訪問されます。ぜひご取材ください。

2023年11月10日（金）

□市役所表敬訪問：10時30分～11時30分

場所：宇陀市役所 3階 応接室（奈良県宇陀市榛原下井足 17番地-3）

□榛原中学校視察と特別講義：13時25分～16時

13時25分～14時15分 授業風景見学

14時25分～15時15分 2年生を対象とした IVO 校長の特別講義

場所：宇陀市立榛原中学校（奈良県宇陀市榛原福地 761）

2023年11月11日（土）

□エストニア短期留学生と交流会：11時～13時

場所：宇陀市役所 地下食堂（奈良県宇陀市榛原下井足 17番地-3）

エストニア短期留学について

公募で選ばれた市立中学校の2年～3年生10名が今年7月22日～31日の日程でエストニアへ短期留学しました。サーレマー高校では起業家教育やディスカッションなどの短期集中プログラム授業を受講した他、現地高校生との意見交換などに参加。最終日には「Skype」など有名スタートアップが数多く生まれたスタートアップハブ「LIFT（リフト）99」にてグループごとにプレゼン発表を実施。その他にも世界的なロボット企業の見学など実り多い時間を経験しました。

▼短期集中プログラム授業の様子



サーレマー高校とは

2021年9月開校。生徒数440人ほど。

サーレマー高校校長 Ivo（イヴォ）氏はバルト三国最大のデザイン会社からサーレマー高校校長に抜擢。校長の Ivo 氏が掲げるビジョンとして、デザイン思考や主体的・協働的に問題を発見し解決する能力を養う

「Project Based Learning（課題解決型学習）」を取り入れた教育を目指している。建物の10%はアートに充てなければならない法律があり、校舎内は美しいデザインとなっている。

▼サーレマー高校



▼校長 Ivo 氏



【お問い合わせ】宇陀市市長公室行政経営課・水野（0745-82-3632）